

## 芝田 禮二 議員

### 浅羽・笠原地域の

### 緊急的津波対策は

**問** 緊急課題として、海拔表示板や避難方向表示板等を、本年度中に設置できないか。

**答** 標高の表示だけでなく、避難場所などの方向を示した表示板の設置が必要と認識している。避難場所の位置づけを明確に示した上で、本年度中に設置していきたい。

### 浜岡原発全炉停止は

### やむなしと考えるが

**問** 安全対策を講じた後の浜岡原発の運転再開について、市長の基本的な考えはどうか。

**答** 中部電力が行う安全対策の説明に対し、市民が納得できないのであれば、運転再開はすべきでないと考ええる。



運転停止中の浜岡原発（撮影：中部電力）

### 後方支援病院としての

### 現病院の課題は

**問** 掛川市の後方支援病院設置に対する支援と、本市の支援の違いは何か。

**答** 掛川市は民設民営方式、本市は公設民営方式での運営を考えている。本市の場合、総合内科外来を新たに開設する計画であるため、病院経営に対し、一定の支援を行うことを検討している。

## 寺田 守 議員

### 多文化共生の取り組みは

### 進んでいるか

**問** 外国人児童生徒の不就学が問題となっているが、小中学校での支援体制はどのようになっているか。

**答** 外国人適応教室担当教員や支援員が指導にあたっているが、今後も継続的に支援が必要であると考えている。不就学児童生徒の解消のため、「虹の架け橋教室」とも連携して支援していきたい。

### 多文化共生事業の展開につ

**問** いて、その役割を国際交流協会に期待してはどうか。所在地も市役所の近くにあれば、行政との連携もとりやすく、利用しやすいと考えるが。

**答** 今後、新たな多文化共生事業の取り組みや、事務所の場所などについて、国際交流協会と話し合いをしていきたい。

### 自転車道路の整備は

**問** 袋井商業高校西側の袋井春野線の歩道は、多くの通学者に利用されている。安全性を高めるため、歩道に自転車の走行帯を設けたらどうか。

**答** 歩道内の歩行者と自転車の通行を分ける「普通自転車歩道通行部分の指定」がされるよう、警察署や県土木事務所へ強く働きかけたい。



通学に利用されている袋井春野線の歩道